

令和7年度 保健体育科 授業改善推進プラン

大田区立矢口中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ペアやグループ活動を実施して共同的な学びの場面を多く設定することができた。
- ・ICT 機器を活用して、自他の動きを観察する場面を多く設定することができた。

(2) 課題

- ・体力テストの結果から、ボール投げ、瞬発力、持久力に課題がある。
- ・得た知識を活用して実際の実技活動を行ったり、生活に生かすことができていない生徒が多くみられる。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
全種目でラジオ体操を実施、そして単元に適した準備運動や補強運動を取り入れて基礎体力の向上を図る。 指導内容を明確化し、学習カードを用いて授業ごとの振り返りを充実させて知識と技能の定着・向上を図る。	ペア活動やグループ活動を取り入れて協同的な学びの場を多く設定し、言語活動の充実を図る。 模範を示し、ICT 機器を活用して自他の動きを観察する場面を設け自己の課題や課題解決の手立て考える力を育む。	個に応じた課題と、それぞれに適した課題解決のための場面を自己決定して、主体的に学習に取り組む力を育む。 体育的行事と関連を図って、授業で学んだ知識や技能を活用する力を育む。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元に適した準備運動や補強運動を取り入れて基礎体力の向上を図る。 指導内容を明確化し、学習カードを用いて授業ごとの振り返りを充実させて知識の定着と技能の向上を図る。	ペア活動やグループ活動を取り入れて協同的な学びの場を多く設定し、言語活動の充実を図る。 模範を示し、ICT 機器を活用して自他の動きを観察する場面を設け自分と仲間の課題や課題解決の手立て考える力を育む。	個に応じた課題と、それぞれに適した課題解決のための場面を自己決定して、主体的に学習に取り組む力を育む。 体育的行事と関連を図って、授業で学んだ知識や技能を活用する力を育む。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元に適した準備運動や補強運動を取り入れて基礎体力の向上を図る。 指導内容を明確化し、学習カードを用いて授業ごとの振り返りを充実させて知識と技能の定着を図る。	ペア活動やグループ活動を取り入れて協同的な学びの場を多く設定し、言語活動の充実を図る。 模範を示し、ICT 機器を活用して自他の動きを観察する場面を設け自己の課題や課	グループ活動を適宜取り入れ、主体的に活動する場面を多く設定することで主体的に取り組む態度や姿勢を養う。保健と体育を関連付けた指導を行い、実生活に活かしていける場面づくりに努め

	題解決の手立て考える力を 育む。	る。
--	---------------------	----